



“一丁”が行く！

第58回: Windows 8

10月26日、Windows 8がリリースされました。(この原稿を執筆しているときは、まだ正式リリースされていませんが...) Windows XPが2001年にリリースされ、2006年にWindows Vistaがリリースされました。しかし、Vistaがそのビジュアル機能で新規性を協調したのと裏腹にXPとの互換性の低さなどが市場で嫌われ3年でWindows 7にボタンタッチされました。2009年に登場したWindows 7はXPとVistaの良さを継承したような感じで市場では受け入れられ、最近ではほとんどなんの抵抗もなくWindows 7マシンが市場を占めています。Windows XPと同様、長期政権が期待されたのですが、3年ほどで新たなWindows 8の登場となりました。さて、そのWindows 8とは.....



windows8のスタート画面

立ち上がりて最初に現れるスタート画面をはじめて見た人は驚きます。四角いタイルのようなものが並んでいて、こりゃなんじゃいな?と。

しからば、なにかアプリを...と思って画面左下のスタートボタン()を探してみるが見当たらない。画面のタイルをクリックしてみるとなによりあまり馴染みのないものが現れる。だんだんパニック状態となる。どうも人間というものは始めて見るもの触るものに恐怖を感じるらしい。『う〜ん、こりゃちょっと手強いわい。もうちょっと時間のあるときにゆっくり触ってみよう』と電源を切ろうとすると切り方が判らない。『そりゃそうや、Windowsのスタートボタンがないのでシャットダウンが現れない』。かくして、一丁噛みしてやろうと触りだしましたが、結局、開発部のスタッフにヘルプを頼む羽目に...(>_<)、

開発スタッフは夏前から現行プログラムのチェック/対応のためにWindows 8を触っていますので、彼らの意見も踏まえて独断と偏見で一丁噛流の評価をしてみようと思います。

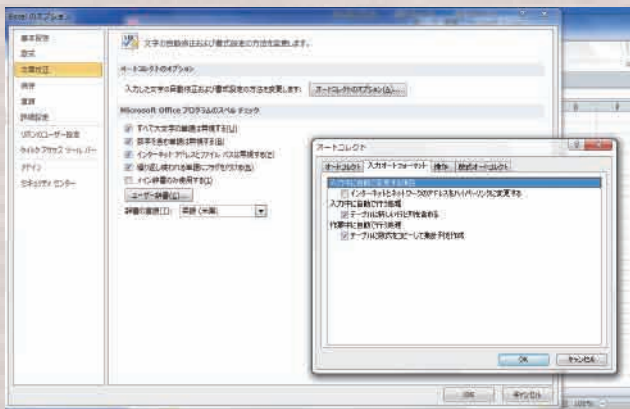
- (1) 画面まわりは大幅に変わった。メトロと呼ばれるアプリのアイコンがタイル状に並べられた画面がスタート画面。これをタップすることでアプリが起動する。まさに、スマホやタブレットPCのようにタッチパネルを指でタッチしたりなぞることを想定したデザインになっているため、Windowsがスマホのようになったと思えばそんなに違和感もないか。しかし、タッチパネル式のノートPCじゃないデスクトップの場合、マウスとキーボードではかなり使いにくそうである。
- (2) 従来のWindows 7のようなデスクトップも用意されているので、マウスとキーボード派はデスクトップ画面から、タッチパネル対応のノートパソコンでスマホのようにタッチ操作で使うならタイル画面から、という使い分けになるのか。
- (3) 使っているソフトや周辺機器の中には、そのままでは使えないものが出て来る可能性がある。実際に弊社の「はんばいQ」をはじめとするアプリケーションソフトは、Windows 7版のままで正常に動作しなかった。

【弊社製ソフトはWindows 8用のバージョンを既に用意しております。Windows 8マシンへの移行時にはご相談下さい】

- (4) とはいものの、内部的にはWindows 7とあまり大きな差はなく、従来通りの使い方をするならそんなに心配することはなさそう。むしろ、タッチ対応や新たに搭載された各種アプリを如何にうまく使いこなすかがポイントかも。というようなことで、いずれWindows 8に買い替えたときにはしばらくイライラする日々が続くのでしょうか(>_<)、個人的な用途で使うならともかく、仕事用として使うなら慌てて買わないことも一つの選択かと思います。

ごぞんじでしたか？

Excel ワンポイントテクニック



Excelに入力時、メールアドレスやホームページアドレスを入力するとハイパーリンクがセットされ、思わずそのセルをクリックするとリンク先が開いてしまう。リンクを外すには一つひとつ、そのセルのところで右クリックして「ハイパーリンクの削除」しなければならない。というご経験はありませんか？

メールアドレスやホームページアドレスを入力してもリンクされないようにしたい！ そんなことを実現するのが左の操作。

「オプション」を開き「文章校正」の画面で「オートコレクトのオプション」を開きます。そして、「インターネットとネットワークのアドレスをハイパーリンクに変える」という項目のチェックを外せばOKです。

読者 訪問



第34回

お伺いした会社 株式会社 東和書林
お目に掛かった方 代表取締役 島田 勝史 さん
会社の所在地 〒543-0052 大阪市天王寺区大道2丁目8番27号
主な業務内容 学校教材制作、販売
連絡先など TEL:06-6771-8041 FAX:06-6771-8047
e-mail si3249@silver.ocn.ne.jp



島田社長

今回は大阪の東和書林さんをお訪ねしました。

同社は小学校向け学校教材（参考書、問題集など）を制作販売されている会社で、大阪市内の小学校を対象に営業活動をなさっています。小学校だけを対象とした授業用の教材の制作という限定的な業態ですが同業者は少なく、安定的な需要があり堅実な経営をなさってきておられます。

特殊な業態だけに一般的な販売管理ソフトでは対応できず、当社のカスタマイズ型販売管理『はんばいQ』の登場となりました。

【出荷明細書】 2010年 9月 24日

顧客名: 1. (株) 〇〇図書

学校名: 508 〇〇小学校

光 啓 号 (上質紙)

9月分 1年 107冊

クラス	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
門前	32	31	31	31	32					

備考: 4. 期末不要

国 算 ※ ※		9月
紙 質	上質紙	
部 数	28 + 1	
特約店	(株) 〇〇図書	
〇〇小学校		5年 2組

独特な出荷明細書と現品票

の実践”をしてきたからこそ継続的に付き合いいただいていると感謝いたしております。

東和書林さんのように特殊な業態でしかも小規模でおやりになっているところでは、本格的なシステムの導入はコスト面でも難しいところがありますが、『それぞれの企業の身の丈に合ったシステムとサポートの提供』という経営理念をもとに、これからも小規模事業所さんのパソコン活用をご支援してまいりたいと思います。

東和書林様は『はんばいQ』をうまく活用していただいているユーザー様の一社として、これからもご活用をお願いいたしますと共に、ますますのご活躍を祈念いたしております。

犬も歩けばサポート日記



事例をご紹介しているコーナーです。サポートのサポート担当者の奮戦記からなにかヒントを得ていただければ幸いです。

今日の ご相談



弊社のユーザー様から助けてほしいという電話がはいりました。聞いてみると間違えて必要なファイルを消してしまったらしいんです。しかもバックアップもとっていないとのこと。なんとかならないかと悲壮な叫びでした。

それは困りましたねと同情したもののバックアップもないとなれば一筋縄ではいきません。削除したファイルを復元するフリーツールがあるのでとりあえずそちらを紹介させていただきました。ファイルを削除した場合、見出しにあたる部分だけ消されて中身は残っているのですが100%復元できるとは限りません。特に、削除後に何らかの別の作業などをやっている場合にはなかなか復元が難しい場合が多いようです。誤って削除した場合には、その後まったくくにも操作せず、復元ツールをすぐに使えば復元できる可能性が高いです。

今日の ご提案



今日の 所感



誤って削除したデータの復元ですか。ありがちな話ですね。バックアップを取っていないお客様に限って起こるような気がします。以前は手動でバックアップしなければならず、ついつい面倒くさがってバックアップを取ってなかったということも多かったのですが、最近では自動的にバックアップを取るようにすることが容易ですので、是非、そういった提案もしてあげて下さい。

※後日談 今回のお客様はなんとか復元できて良かったのですが、あるお客様は大容量の外部のハードディスクをごっそり消してしまい、ツール実行したところ、ファイル名は復活したが中身が別物だったり、開けないものがあつたりと失敗におわりました。また、別のお客様では、あるフォルダーのみを消してしまい、ツール実行したところ、しっかり元通りにもとせました。復元ツールで必ず復元できるとは限りませんのでバックアップは必須ですね。最近のネットワークドライブはごみ箱機能があるものもあるようですが、自動バックアップシステムの構築をお勧めします。当社ですべてセッティングできますので、積極的にアピールしてまいりたいと思います。

